

第1回ESG委員会議事概要

議題

- 1.メルカリが目指すESG経営とは
- 2.マテリアリティに照らした各事業のリスク・機会のアセスメント結果について
- 3.各事業戦略への反映に向けた議論

議事概要

グループ経営に関わる議論や意思決定が行われる上級執行役員会において、代表取締役CEO(社長)の山田進太郎を委員長とする第1回ESG委員会が2月1日(火)に開催された。メルカリの重要課題(マテリアリティ)への対応方針を、各カンパニーの事業戦略(ロードマップ)に反映させるにあたり、論点となる事項について議論を行った。

まず各カンパニーのESG担当役員より、マテリアリティに照らした各事業のリスク・機会のアセスメント結果について報告がなされた。その後、各事業を通じてどのように循環型社会を実現していくのか、また気候変動への対応についてどのような対応が必要か、ダイバーシティ&インクルージョンをプロダクトやサービスにおいてどのように体現していくべきかなど、マテリアリティ毎の論点について積極的な議論が行われた。

今後、第1回ESG委員会での議論を踏まえて、各カンパニーの事業戦略にこれらのESGの視点を反映させて、マネジメントしていく予定。

※メルカリの重要課題(マテリアリティ) 1.循環型社会の実現/気候変動への対応 2.ダイバーシティ&インクルージョンの体現 3.地域活性化 4.安心・安全・公正な取引環境の実現 5.コーポレートガバナンス・コンプライアンス

mercari